

(様式1)

令和6年度学校パワーアップ事業全体構想

学校名

荒川区立赤土小学校

学校パワーアップのための基本方針・各事業内容

◎主体的にねばり強く課題に取り組む児童の育成 【児童】・学習意欲の喚起 ・基礎基本的学習内容の定着 【教員】・授業力、指導力の向上 ○豊かな感性と創造性を育む教育 ○運動への関心及び体力の向上		
学力向上マニフェスト	創造力あふれる教育の推進	未来を拓く子どもの育成
○授業力の向上 外部講師による研修会を通して授業力を向上させる。(算数・その他) ○科学的思考を伸ばす 外部講師による科学教室の実施 ○国語科の学習での情景描写や心情の読み取りを深める 当地の文化に触れる講話や演奏を聴く ○魅力ある授業のために ・論理的思考力を育む具体物教具の活用 ・発信力を高め、対話的な授業を目指すための発表シートの活用 ○プログラミング教育の充実 プログラミングの授業を行い、論理的思考を育む	○児童理解のための研修会 ・Q-Uを活用した児童理解の向上 ・学校保健委員会で保護者を巻き込んでの児童理解を深めるための研修会 ○学校図書館の充実 ・図書バッジで読書量の増加 ・課題図書を中心とした図書の充実 ○体力の向上 ・体育備品の充実 ・朝遊びの奨励 ○保護者との連携強化 授業及び行事等を家庭へ配信することによる教育活動への協力・支援への強化 ○100周年コンサート 児童参加の形式にして、情緒的心情を育むとともに、校歌や記念歌を演奏したり歌ったりして愛校心・郷土愛を育む。 ○特別支援グッズ 特別に支援を要する児童を助ける心のよりどころグッズ	○伝統文化(箏)に親しむ(継続) 伝統楽器(箏)に触れ、音楽の表現活動の充実 ○学校図書館利活用の充実(継続) 赤土小学校図書館ノートの活用

令和5年度 全国・荒川区学力調査に関する結果 (平均正答率: %)

区学力調査 (全学年)

	1年		2年		3年		4年			
	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	社会	算数	理科
自校	73.2	77.2	82.1	86.8	73.3	76.4	73.1	65.7	73.8	56.8
区	72.9	78.4	81.1	85.0	76.6	79.4	74.8	68.7	76.9	62.7
区との比較	0.3	▲ 1.2	1.0	1.8	▲ 3.3	▲ 3.0	▲ 1.7	▲ 3.0	▲ 3.1	▲ 5.9
	5年				6年					
	国語	社会	算数	理科	国語	社会	算数	理科	英語	
自校	70.5	60.6	66.3	63.0	68.0	65.5	65.0	63.5	80.5	
区	73.6	61.3	69.1	65.9	71.1	65.2	68.2	58.9	80.5	
区との比較	▲ 3.1	▲ 0.7	▲ 2.8	▲ 2.9	▲ 3.1	0.3	▲ 3.2	4.6	0.0	

全国学力・学習状況調査(6年)

	国語	算数
自校	67	62
全国(公立)	67.2	62.5
全国(公立)との比較	▲ 0.2	▲ 0.5

※学校の結果は整数で示されています。

令和6年度 学力向上マニフェスト

学校名 荒川区立赤土小学校

事業名	取組の内容及び目標 (昨年度の区学力調査等の結果・分析等を踏まえて)
授業力の向上	<p>【内容】・若手教員や指導力不足の教員を中心に、指導方法を工夫改善する必要がある。講師からの指導の下、全学年で授業改善を実施する。</p> <p>・算数科を中心として対話力をより一層向上させるための研究に力を入れるため、授業研究を講師の指導の下行う。</p> <p>【目標】</p> <p>・各単元テストの結果を分析し、各児童の傾向を把握し、支援に活用する。単元テスト等の学力調査を行い、平均到達度80%を目標とする。</p> <p>・区学力調査（算数）の再テストで区平均2ポイントを超える。</p>
科学的思考の伸長	<p>【内容】外部講師の理科実験教室を実施する。第6学年において各学級2時間の実験。</p> <p>【目標】科学に対する見方考え方を深めるとともに、科学の不思議を探求するして思考力を深める。学習後のアンケートでの理解度、科学への興味関心度平均到達度90%を目標とする。</p>
読み深め	<p>【内容】第2学年生国語科の単元の学習で、舞台となるモンゴルの文化に触れるため、講話や音楽、朗読を行う。</p> <p>【目標】想像力を身に付け、読みを深めていく。ワークシートへ深まりのある心情内容を記入していることを評価するとともに、国語の単元テストで平均到達度85%を目標とする。</p>
魅力ある授業づくり	<p>【内容】・論理的思考力を育む具体物教具の購入（算数科教師用、児童用）・発信力を高め、対話的な授業をめざすための発表シートの購入（児童用）</p> <p>【目標】・算数科（第1学年 数と計算）単元テスト等の学力調査を行い、平均到達度80%を目標とする。</p> <p>・児童同士の対話が活発化し、一人ひとりが主体的に関わる姿を目指す。</p>
プログラミング教育	<p>【内容】プログラミング教育ソフトの購入、外部講師による指導</p> <p>【目標】理数系の論理的思考力を伸ばす。論理的な考え方を活かした解き方や考え方が授業の発言や記述の中で見られることを目指すと同時に、理数の単元テスト等の学力調査を行い、平均到達度80%を目標とする。</p>